

令和7年度 教育・保育施設等の利用定員(案)

【単位:人、()は前年度】

教育・保育施設				令和7年度利用定員の設定				
				3号認定			2号認定	1号認定
				0歳	1歳	2歳	3歳-5歳	3歳-5歳
総利用定員	教育・保育給付	施設型給付	認定こども園 21施設	82 (79)	212 (208)	256 (248)	1,007 (977)	992 (1086)
			認可保育所 3施設	17 (17)	40 (40)	30 (30)	27 (27)	
			幼稚園 1施設					255 (250)
			小 計 ①	99 (96)	252 (248)	286 (278)	1,034 (1004)	1,247 (1336)
		地域型保育給付	小規模保育事業所 8施設	54 (54)	34 (34)	40 (40)		
			事業所内保育所 2施設 ※従業員枠を除く		9 (9)	8 (8)		
			小 計 ②	54 (54)	43 (43)	48 (48)		
	合計 ③(=①+②)			153 (150)	295 (291)	334 (326)	1,034 (1004)	1,247 (1336)
	給付対象外	市の直営・単独補助・企業主導型等の認可外保育施設 (12施設)		13 (13)	39 (39)	38 (38)	84 (84)	
			小 計 ④	13 (13)	39 (39)	38 (38)	84 (84)	
総利用定員の合計 ⑤(=③+④)			166 (163)	334 (330)	372 (364)	1,118 (1088)	1,247 (1336)	

計画上の「量の見込み」 ⑥	168	289	369	1,113	945
計画上の「確保方策」 ⑦	168	335	369	1,113	1,266
「総利用定員」と計画上の「確保方策」との差 ⑧ (=⑦-⑤)	▲ 2	▲ 1	3	5	▲ 19

【資料説明】

(1) 1号認定子ども(3歳-5歳 教育)

1号定員の確保状況は、計画上の確保方策(⑦)に対して▲19名(⑧)となっています。利用実態にあわせて年々、定員数を調整(減少)しておりますが、量の見込み(⑥)に対する定員数は余裕がある状況です。

(2) 2号認定子ども(3歳-5歳 保育)

2号定員の確保状況は、計画上の確保方策(⑦)に対して+5名(⑧)と上回っています。令和7年度は30名の定員拡大を図り、受け皿確保に努めています。

(3) 3号認定子ども(0歳-2歳 保育)

3号定員の確保状況は、計画上の確保方策(⑦)に対して、0歳児は▲2名、1歳児は▲1名、2歳児は+3名(⑧)となっています。令和7年度は15名の定員拡大を図り、受け皿確保に努めています。